東アジアとの交流

ポイント 1　明と朝鮮

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 明の建国

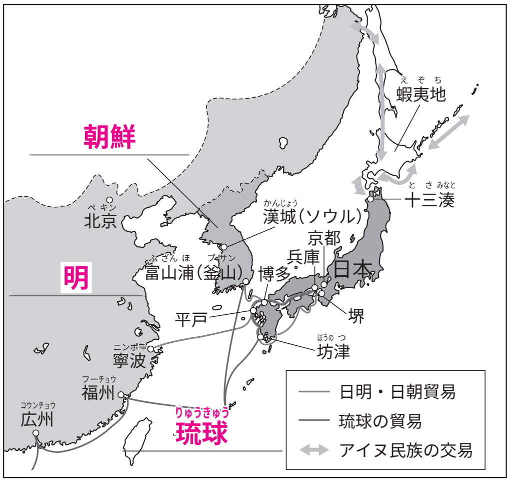
1368年　中国では漢民族が＿**明**＿を建国
　　　　蒙古民族を北方に追いやる

海賊行為を行う＿**倭寇**＿の活動が活発化

↓

＿**明**＿は公式の朝貢による交易のみを許可

資料1　明と朝鮮



② 勘合貿易（日明貿易）

足利義満は明の要請で倭寇を取りしまり，

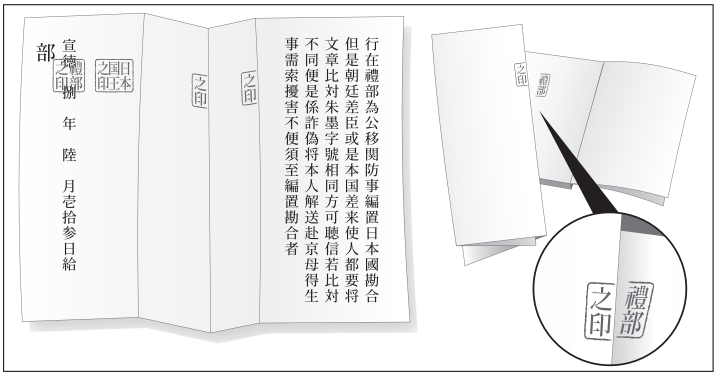
＿**勘合貿易（日明貿易）**＿を朝貢形式で始める

正式な貿易船には＿**勘合**＿という証明書を持たせる

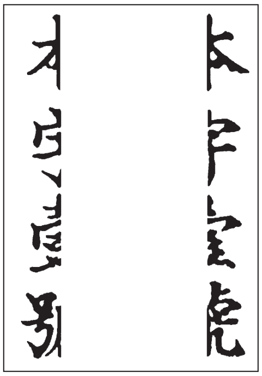
輸入：＿**明銭**＿，生糸，絹織物，陶磁器，水墨画など

輸出：銅，硫黄，漆器，刀剣など

資料2　勘合



資料3　勘合



③ 朝鮮の建国

14世紀末に李成桂（り せいけい／イ ソン ゲ）が高麗（こうらい）をほろぼし，**朝鮮（朝鮮国）**（ちょうせん）を建国

ハングル文字の誕生

資料4 ハングル文字

문자

④ 朝鮮との貿易

輸入：**綿織物**，仏教の経典（きょうてん），陶磁器など

輸出：銅，硫黄など

ポイント2 琉球（りゅうきゅう）王国とアイヌ民族

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 琉球王国

14世紀　北山（ほくざん）・中山（ちゅうざん）・南山（なんざん）の三王国が存在

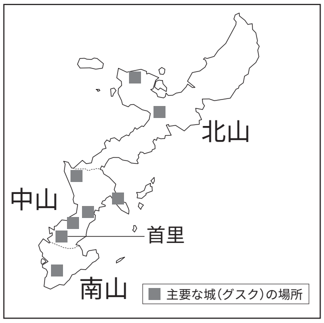
15世紀　中山の王である尚巴志（しょう は し）によって統一され，

首里（しゅ り）を都とする**琉球王国**を建国

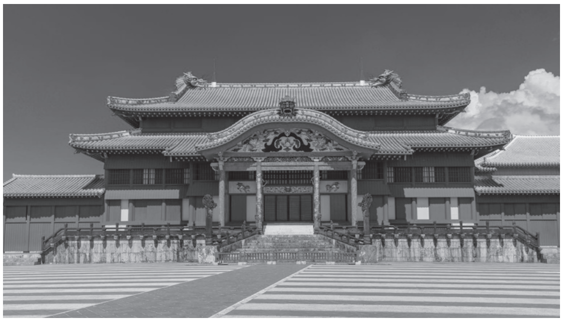
↓

日本や明，朝鮮，東南アジアを結ぶ**中継貿易**（なかつぎ）で繁栄

資料5 三王国のころの琉球



資料6 首里城



② アイヌ民族

蝦夷地（えぞち）（北海道）では　**アイヌ民族**　が生活

13世紀ごろまでには　**アイヌ文化**　が成立，大陸の人々とも交易

14世紀ごろには津軽（つがる）半島（青森県）の十三湊で安藤（あんどう）（安東）氏と交易

蝦夷地南部に本州の和人（わじん）（シャモ）が移住

↓

交易などをめぐり衝突（しょうとつ）

15世紀半ばに首長コシャマインが蜂起（ほうき）

↓

和人（シャモ）が勝利し支配を強める

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 元に代わって漢民族が建国した国を何というか。　**明**

(2) 14世紀末に李成桂が高麗をほろぼして建国した国を何というか。　**朝鮮（朝鮮国）**

(3) 明との貿易を始めた室町幕府の3代将軍は誰か。　**足利義満**

(4) 琉球王国が，日本や明，朝鮮，東南アジアを結んで行った貿易を何というか。　**中継貿易**

(5) 蝦夷地で独自の文化を築いて生活していた人々を何というか。　**アイヌ民族**